

千里山会第十七回総会の概況

総会次第

数年前は、あまりお天気に恵まれなかった千里山会も、このところ連続して、雲一つない快晴の中、昨年に引き続き、日比谷の日本プレスセンター内のレストラン・アラスカで、十月十二日(土)に開かれました。

総出席者七十名を目指して、寺澤世話人代表・奥田事務局長はじめ多くの方の頑張りで、なんとか六九名の出席者を迎えました。

今回は、十月二日に大阪府庁で記者会見し、政界引退を正式発表された藤村修前内閣官房長官も出席され、最初から最後まで総会・懇親会を盛り上げて下さいました。

また、会場入口脇の控室には、奥田事務局長が大阪から車で運んでこられた『千里山今昔展』の数々のパネルが飾られておりました。

それには、懐かしい昔の千里山、さらにはもつと以前の千里山の写真がたくさんありました。

また、もうすっかりお馴染みの二四回生 河井康郎様提供の菊が数多く並べられていました。

司会 事務局長 奥田陽一

開会宣言

同右

世話人代表挨拶

世話人代表 寺澤美代子

次期世話人代表推薦

出席者全員承認

就任挨拶

新世話人代表 河井康郎

寺澤美代子様へ感謝の花束贈呈

河井康郎

特別スピーチ

元内閣官房長官 藤村 修

事務局報告

事務局長 奥田陽一

会計報告、会計監査報告、名誉会員の取り扱いについて 九回生の三名推挙 出席者全員承認

次号会誌へのお願い

事務局 萩原直大

DVD「古時計を巡る冒険」観賞

(関西大学政策創造学部政策)

事務局 萩原直大

総会閉式宣言

事務局長 奥田陽一

休憩時間に今昔展のパネルを鑑賞していただきました。

会計・業務報告

事務局長 奥田陽一

会誌第十六号に掲載されていますが、今回の総会資料としてもお渡ししているので、ここで再度説明します。

今年九回生の飯島泰蔵様、浅沼(安倍)操様、

松岡(梶山)千鶴子様を名誉会員として推挙したいと思えます。

会誌へのお願い

事務局 萩原直大

会誌第十六号の「編集後記」にも書きましたが、新に寄稿していただく方がほとんどなく、今まで寄稿していただいていた方も減る一方です。編集に携わっている身としては、なんとか会誌第二十号までは続けたいと思います。しかし、後二〜三年で廃刊になるかも知れない危機感も抱いております。是非、当方の願いに協力下さい。

懇親会次第

開会

司会 二七回生 高見 信雄

乾杯

一六回生 清水 健至

各テーブルでの歓談

近況報告 お名前の上の数字は回生

初参加の方の紹介及び一言ご挨拶

18 口羽竜二様、25 中村孝士様、

28 馬場(河井)久恵様、28 永岡英樹様、

33 藤村修様、38 佐伯(下村)幸子様、

39 石川憲洋様

遠来者の紹介

14 阿部弘様(千里山)、

16 松村信男様(ハワイ)、

18 口羽竜二様(千里山)、

18 諏佐奈々子様(千里山)、

18 石川(山本)照代様(千里山)、

- 18 春原 (広瀬) 幸子様 (神戸御影)、
- 20 浅野倉平様 (千里山)
- 20 井出 (藤川) 敏様 (大阪狭山)、
- 20 和田忠博様 (千里山)、
- 20 樺山 (三笠) 翠様 (千里山)、
- 23 金尾 (尾崎) 景子 (広島)
- 24 加藤孝様 (仙台)、
- 26 村岡進 (水戸)
- 26 瀧 (大森) 梢様 (千里山)、
- 39 増田泰邦様 (宇都宮)

各班での写真撮影

三九回生 増田 泰邦

菊花プレゼント…恒例、二四回生 河井康郎様提供

合唱隊

指揮

三三回生 古川 (藤本) 道子

ピアノ伴奏

二二回生 尾川原 奈美江

大きな古時計、千里第二小学校校歌、千里第二小学校校歌、吹田一中賛歌、卒業生を送る歌

閉会 (中締め)

一七回生 高橋 一三

今日の日よさようなら

全 員

今年もまた司会、受付、会場設営・準備に当たり次の方々を終始ご協力を賜りました。今回は特に、千里山今昔展のパネル展示、片付けのご協力、有難うございました。

一八回生 小木曾 (名田) 文子、二三回生 佐怒賀 (片山) 弘子、二六回生 奥田 (渡部) 英子・児玉 (服部) 絢子、二七回生 高見信雄・萩原直大、三二回生 古川 (藤本) 道子、二九回生 芦田英雄、の皆様方、および撮影を担当された三九回生 増田泰邦さん。

毎回、毎回 菊をご寄付下さる河井康郎さん、その菊を河井邸に前日取りに行き、当日、会場へ運んでいただいた奥田事務局長さん、有難うございました。

総会のいゝ挨拶

世話人代表 寺澤 美代子

本日は皆様お忙しい中、第十七回千里山会総会・懇親会にお集まり下さり有難うございました。今回も69名の方々にお集まり頂いております。関西地区はもとより、遠くは広島や仙台から、十六回生の松村信雄様には、ハワイよりのご参加を頂いております。

本日は、このアラスカの会場で旧交を温め、共に懐かしい思い出を語り、時には眼下に広がる日比谷公園の眺めを楽しみながら、美味しいお料理を頂き、皆様には楽しい午後のひと時をお過ごし下さいますようお願いしております。

本年度も千里山会総会・懇親会の開催に当たり、それぞれの役割で準備下さった方々に対して、まずお礼を申し上げたく存じます。毎年のことながら、この一年も多忙の中、千里山会の運営に色々とご尽力下さった事務局長の奥田陽一様、千里山会誌の発行に力を注ぎ尽くして下さいました萩原

直大様、また色んな面で活動を支えて下さった幹事の方々に、改めて心よりのお礼を申し上げます。



千里山で育った私達は、ふるさと千里山にそれぞれが懐かしい思い出を持っております。各々の思い出は、点のような存在でしようが、懐かしい方々と話し合う内に、それらは線としてつながり、更にその線は膨らんで来て一筋の流れにもなり得ることでしょう。しかし、語り合える場が無ければ、そんな経験も出来ないのです。そのような場を提供してくれるのが千里山会の懇親会なのです。このような場を共有する我々の幸せを感じない訳には参りません。千里山会を創設し、貴重な有難い場を作って下さった先輩方のご尽力に改めて感謝し、千里山会の更なる発展に尽くしたいと思ふ気持ちをより強く感じております。

本日の会合が楽しい会となりますよう念じ、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。ありがとうございました。

なお私自身、世話人代表の職をお引き受けしてから早や三年の月日を経過しております。その間、世代交替の必要も感じておりましたが、なかなか後任をお願いすることが出来ずにおりました。そうした状況の中で、幸い二十四回生の河井

康郎様が、昨秋の常任幹事会で次期世話人代表として推薦を受け、ご本人の承諾も得ましたのでここに報告申し上げます。皆様方のご賛同を得たいと存じます。

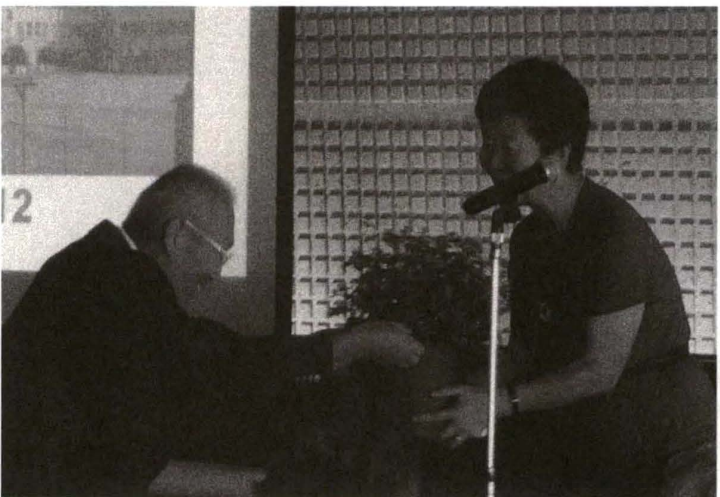
(皆様の手により承認頂く)

ご賛同ありがとうございました。この三年間、私に与えて下さったご支援に対して感謝申し上げますと共に、引続き河井様へのご支援の程宜しくお願い申し上げます。河井康郎様をご紹介申し上げます。

河井様よりの代表就任挨拶

二十四回生の河井康郎です。千里山会のために精一杯尽力致す積りでおります。皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

前代表へ河井様より菊鉢と千里山会の記念品贈呈



特別スピーチ

元内閣官房長官

藤村修氏に特別スピーチをしていただきました。

私は千里第二小学校―三十三回生で、昭和三十七年卒業です。

国会では野党時代は沖縄北方特別委員長や青少年問題特別委員長を務めてきました。

与党になり厚生労働委員長、外務副大臣、厚生労働副大臣を務め、二〇一一年九月から二〇一二年十二月まで、野田内閣で官房長官を務めました。

そして、国会に出て二十年になり、この十月二日をもって政界を引退しました。

そもそも内閣官房長官とは、何の仕事をしているのかと申しますと、『内閣府の長(首相)に対する最高補佐官で、内閣府の主務大臣としての首相の名代』であります。内閣の重要な企画立案や各府省間の調整、国民に対する広報にも当たり、内閣のスポークスマンと申せます。でも最も多くの時間を要するのは国の危機管理の仕事です。

千里山会2013年総会・懇親会 出席者名簿

2013.10.12

レストランアラスカ 日本プレスセンター店

(回生別・五十音順)

- 11回生 河合(岡村)貞子、伏見千瑞子、三谷(平井)萬里子
 14回生 阿部 弘*、柿崎眞吾、三分一克美
 15回生 赤羽隆夫
 16回生 清水健至、松村信男*
 17回生 高橋一三、友野信善、石田(神谷)明子、山本(吉田)恵子
 18回生 片山 章、口羽竜二*(初)、山崎不二雄、石川(山本)照代*、小木曾(名田)文子、
 栗木(池田)明子、諏佐奈々子*、滝沢(村中)万里子、寺澤(劉)美代子、
 春原(広瀬)幸子*
 20回生 浅野倉平*、久保利也、長谷川宏有、和田忠博*、井出(藤川) 敏*、樺山(三笠) 翠*、
 米崎(三輪)ふゆ子
 21回生 大森 信、平田 坦
 22回生 尾川原奈美江
 23回生 金尾(尾崎)景子*、黒澤(保富)琉美子、佐怒賀(片山)弘子、和久(中川)淑子
 24回生 市原四郎、奥田陽一、加藤 孝*、河井康郎、服部宏紀、河合(五十嵐)和子、
 齋藤(南條)万貴子
 25回生 中村孝士(初)
 26回生 村岡 進*、大貫(石原)康子、奥田(渡部)英子、川原(河井)一恵、児玉(服部)絢子、
 下野(中瀬)龍子、関(赤松)玲子、瀧(大森) 梢*
 27回生 高見信雄、萩原直大、城戸(吉田)三千代、本川(松川)淑子
 28回生 永岡英樹(初)、馬場(河井)久恵(初)、水原清子
 29回生 岩瀬琢郎、芦田英雄
 32回生 古川(藤本)道子
 33回生 藤村 修(初)、古村(松川)陽子
 38回生 佐伯(下村)幸子(初)
 39回生 石川憲洋(初)、澤田 純、増田泰邦*

以上69名

*: 遠来者 (初): 初参加者



(力強く挨拶される藤村氏)

例えば、台風など自然災害では、官房長官室に関係府省の局長らを直ちに招集してミニ対策本部をつくります。被害が相当大であれば関係閣僚会議を招集します。

また、昨年は特に尖閣問題は毎日のように中国公船が日本の領海に接近し、海上保安庁の船からの映像が私の執務室に生で中継され、ライブで監視しました。海外での災害や事故にも二十四時間対応していました。

ですから、官房長官は常に官邸か赤坂の議員宿舎に待機状態。原則として一切、東京から出られません。総理大臣が外遊の場合は臨時代理として留守番。一年三か月余り、永田町周辺に隔離されていました。

今後は、学生時代から取り組む遺児支援の活動の場をもっと世界に広げ、自分が副会長を務める『あしなが育英会』を通じ、アフリカなどの遺児支援に取り組み、『アフリカ百年事業』に参加したいと思っています。

また、活動の本拠は東京でするので、できるだけ、この千里山会にも出席したいと思っています。

【2013年度 千里山会収支表】

13年4月1日～14年03月31日

2014年03月31日

収入	金額	支出	金額
前年度繰越	766,720		
年会費 173名	346,000	通信費	66,201
内訳 12年 2名	4,000	振込手数料	630
13年 171名	342,000	文具・コピー費	22,742
14年 0名		打合経費	40,746
振込手数料(会費振込分)	-10,960	慶弔費他	46,825
その他(雑収入)	10,190	会誌16号作成費	175,298
利息	126	会員名簿作成費	
小計	345,356	小計	352,442
懇親会費 69名	552,000	会食費他	556,575
88,000		写真費	
		合唱隊他諸経費	3,750
		記念品費	
		小計	560,325
寄付金 11名	85,000	繰越	836,309
		合計	1,749,076
合計	1,749,076		

参考 基金総額：617,000円 (1996年募集)
寄付累計：1,495,442円 (1996/4～2014/03 延185名、含切手寄付)

本日、千里山会の会計監査をした結果、処理は適正且つ正確であるものと認めます。

2014年6月28日 監事 平田 坦

経過報告

- 13.08.06 会誌16号発送開始
- 13.08.26 会誌16号を国立国会図書館に納本
- 13.09.14 総会準備常任幹事会 於八重洲倶楽部
16 清水、17 高橋、小木曾、寺澤、21 平田、22 尾川原、23 佐怒賀、
24 河井、奥田、27 高見、萩原、32 古川 以上12名
- 13.11.17 常任幹事会 総会反省会 於八重洲ロルノアール
16 清水、17 高橋、18 片山、小木曾、寺澤、21 平田、22 尾川原、
24 河井、奥田、26 児玉、27 高見、29 芦田、32 古川、39 増田
以上14名
- 14.03.31 会計13年度決算書類作成・チェック 21 平田坦 26 児玉絢子
24 奥田陽一
- 14.04.12 常任幹事会 河井さんの後任世話人会代表推薦
於八重洲ロルノアール
16 清水、17 高橋、18 片山、小木曾、寺澤、22 尾川原、24 河合、
奥田、27 高見、萩原、32 古川 39 増田 以上12名
総会までは18 寺澤美代子さんに世話人会代表代理をお願いする。
- 14.05.27 会誌17号編集打合せ 於学士会館 14 柿崎 27 萩原 24 奥田
- 14.06.20 会誌17号編集打合せ 於六本木 RANDY 27 萩原 24 奥田
- 14.06.27 会誌17号編集打合せ、版下をよしみ工産へ 於学士会館
27 萩原 24 奥田
- 14.06.29 会誌発送用封筒準備 32 古川 24 奥田

以上



全員 18 回生

口羽 広瀬 諏佐 名田 山崎 池田
山本 劉 村中



17 友野 14 三分一 柿崎
17 高橋 吉田 11 岡村 伏見 平井 14 阿部



26 河井 服部 大森 23 片山 尾崎 保富 26 村岡 中瀬
26 石原
26 渡部 23 中川 26 赤松



21 大森
21 平田 長谷川 17 石田
20 三輪 久保 22 尾川原 20 三笠 浅野 和田 16 松村



28 永岡 28 水原 河井 38 下村
33 藤村 松川 32 古川 29 芦田 39 増田

以下集合写真に写っていない方のスナップ写真です



15 赤羽



全員 24 回生
服部 五十嵐 河井 加藤 南條 奥田 市原



27 高見 39 石川 39 澤田 25 中村
城戸 松川 萩原



16 清水



29 岩瀬

16 清水